

目次

プロローグ	4
-------	---

第1章 妖怪山芋洗いと私

ヨソハヨソ、ウチハウチ。	8
妖怪山芋洗いと私	13
山芋洗い世界最速記録の女	16
いつかスティーブ・ジョブズが私をスカウトに来る	20
ていうか、証券会社ってなに？	23
人生を変えるなら、今だよ	27
変革の時	31
パイの実はお好きですか？	34
トビラハヒラカレタ	44

第2章 山芋女、「日本一の証券会社」に入るの巻

ナスダック、ドナルドダック、グワグワグワッ！	52
奥義「カワイソウナサヤカチャン」発動！！	55
はじめてのとびこみえいぎょう	60
奥義「カワイソウナサヤカチャン」破れるっ！！	69
信じてるなんて言わないで	75
神取忍と段取り八分	80
イヤよイヤよも好きのうち	83

第3章 ていうか、お金ってなに？

ていうか、お金ってなに？①	88
ていうか、お金ってなに？②	92
はじめてのめんだん①	95
はじめてのめんだん②	100
銀行に預けておいてもなんでお金が増えないの？問題	103
2かいめのめんだん	108

第4章 山芋シンデレラの物語

はじめてのごせいやく	118
過去は味方	121
不思議な出来事	127
私の帰るべき場所	132
世界は選択の数だけ存在する	135
飛躍の時	142
お天道さまは見てくれている	147
山芋シンデレラの物語	154

エピローグ 風の時代に自分を輝かせる

まさかのシングルマザーから独立起業へ	158
風の時代	162
この指とまれ！	165
アフターコロナのお金について	167
おわりに	170

プロローグ

普通に幸せになりたいだけだった。

普通に高校に行って、普通に就職して、普通に大好きな人に出会って、普通に結婚して子どもを2人くらい産んで……。

「玉の輿に乗りたい!!」的な多くのことは望んでなかったはずだ。

だけど、うまくいかないことばかり。

小さい頃から母親とはソリが合わなかった。父親はしょうもない人間を絵に描いたような人で、ギャンブルとお酒で借金まみれ。物心ついて以来、我が家は催促の電話が鳴り止まない家だった。

10代でアイドルを夢見て、静岡の田舎町から上京、某有名歌手のバックダンサーになれたものの、結局それだけでは生活できず、夢破れてすごすごUターン。ひょんなことから、今度はご当地アイドルになった。しかし、恋愛禁止ルールに引っかかってあえなくクビ、そこからはアルバイト先を転々とする日が続いた。

いったい私は何のために生まれてきたんだろう……？ 何度、つぶやいたことか。

しかし！ そんな私にも、20代になって憧れていた結婚チャンスが

訪れた。

これで人生大逆転！

と舞い上がったのもつかの間、あっさり婚約者に裏切られた。

私は不幸になるために生まれてきたのか……？

あてもなく放り出されて行き着いた先は、愚痴や噂話に花を咲かせるおばちゃんたちに囲まれた山芋屋のアルバイト。

普通に幸せになりたくて、自分なりに考えて、一生懸命努力してきたはずなのに……。

うまくいかない、うまくいかない、うまくいかない！

それでも、まだあきらめてはいなかった。いつか誰かが、白馬に乗った王子さまのようにサッと現れて、シンデレラの物語のように、一夜にして私の人生を変えてくれるかもしれないし……。そう自分に言い聞かせて、山芋屋の窓から煌めくオフィス街を眺めていた。

でも……。

そんな私の前に現れたのは、白馬に乗った王子さまではなく、小太りの丸メガネおじさんだった……。

「君は証券会社で働くべきだ」

「は？」

「人生を変えるなら今だよ」

「え??？」

その言葉から、ほんとうに私の人生は変わっていった。

「為替」という字も読めなかった私が、3年後にはその会社の新人3000人中トップ5に入っていたのだ……。

これは、けっしてキラキラした女子の成功物語じゃない。

シンデレラにかけられた魔法もない。

だけど、そのなかで私は、たくさんのものをもらった。

お金との付き合い方、というものも少しずつ学んでいった。

しかし、何よりも私の宝物になったのは「自分を輝かせる極意」を学んだことだ。

その宝物は、その後の私の人生をさらに大きく変えることになった。自分が生まれてきた意味も、今ならわかる。

あなたが、もし「自分を変えたい」「人生を変えたい」「とにかく幸せになりたい」と思っているなら、ぜひ私のこの物語を読んでほしい。

第1章

妖怪山芋洗いと私